

第 111 回 小樽商科大学－北海道大学 対面式大打ち上げ会・2 次会 報告書

2025（令和 7）年 7 月 9 日

小樽商科大学応援団後援会

文責 小西 一郎

1.実施日時 2025（令和 7）年 7 月 6 日（日）

【大打ち上げ会】 16 時 00 分～18 時 00 分 ニュー三幸 4 階（小樽市サンモール一番街）

【2 次会】 18 時 30 分～20 時 30 分 マルジェ・尚（小樽市花園）

2.参加者

【大打ち上げ会】

小樽商科大学～87 名（内、学生 24 名） 北海道大学～17 名（内、学生 7 名） 合計 104 名

【2 次会】

小樽商科大学～22 名 北海道大学～1 名 合計 23 名

3.式次第

- 1 16：00 乾杯 小樽商科大学応援団後援会 事務局長 小西 一郎
- 2 16：03 開会の挨拶 小樽商科大学応援団後援会 会長 八尾 稔啓
- 3 16：05 開会の挨拶 北海道延齢会 会長 千川 浩治 様
- 4 16：10 ご来賓の挨拶 小樽商科大学学長 穴沢 眞 様
- 5 16：15 ご歓談
- 6 16：50 スピーチタイム
 - ①桑野 友希 君 （商大） R6 入学・111 代団長 対面式について
 - ②大島 渉 君 （北大） R6 入学・109 回定期戦団長 対面式について
 - ③島崎 憲明先輩 （商大） S40 入学・52 代団長 59 年前の対面式
 - 千川 浩司先輩 （北大） S40 入学・57 代団長 59 年前の対面式
 - ④内藤 克先輩 （商大） S50 入学・62 代団長 49 年前の対面式
 - ⑤宮内 徹也君・孟徳君親子 （北大） 79 代団長、111 代
 - ⑥鈴木 希望さん （商大） H8 入学・カレー部・グリークラブ・アカペラサークル
 - ⑦大谷 文昭先輩 （北大） S43 入学・60 代参謀 水産放浪歌
- 7 17：40 閉会の挨拶 北海道延齢会事務局長 村田 勝
- 8 17：45 三本締め 小樽商科大学応援団後援会 副会長 浅野 百樹
- 9 17：50 会場で大円陣 寮歌斉唱 北大 都ぞ弥生 1、5 番
商大 若人逍遙の歌 1、4 番
- 10 18：00 終了

4.内容

令和 7 年 7 月 6 日(日)13 時 02 分より小樽市サンモール一番街で第 111 回 小樽商科大学－北海道大学 総合定期戦・対面式が開催されました。

温暖化の影響は凄まじく、気温は、商大の隊列が校門を出発する前の 11 時で 28.4 度、都通りに入る直前の 12 時 10 分に 32.1 度に達しました¹。湿度は 60%を下らず²、不快指数はミニマム 83 前後と、ほぼ全ての人が不快と感じる天候でした³。対面式に参戦された皆様も、さすがにお疲れのご様子でした。



16時からニュー三幸で、小樽商科大学応援団後援会と北海道延齢会との共催による大打ち上げ会を開催しました。司会は、対面式の幹事校が商大であることから、商大応援団後援会事務局長の小西一郎(S57入学)。道内はもとより全国各地から、18歳から80歳代まで、商大がOBと関係者63名、商大生24名の計87名、北大がOB10名、北大生7名の計17名、合計104名の方がご出席されました。

1 16:00 乾杯 小樽商科大学応援団後援会 事務局長 小西 一郎

皆様、十分に喉が渇いていらっしゃるから、宴は司会による乾杯でスタートしました。

2 16:03 開会の挨拶 小樽商科大学応援団後援会 会長 八尾 稔啓

小樽商科大学応援団後援会の八尾稔啓会長（S52入学・64代）から、お礼の言葉が述べられました。

3 16:05 開会の挨拶 北海道延齢会 会長 千川 浩治 様

続いて、もう一方の主催者を代表して北海道延齢会の千川浩治会長（S40 入学・57 代）がご挨拶されました。挑戦状、応戦状に小樽市民を惹き付ける間の絶妙さがあり感激したこともあり両校の応援団へのお礼と、ハレの舞台を提供して下さった小樽市民への感謝の言葉が述べられました。そして、応援団は、母校愛の魂の集まりと言われるが、両校の学長と総長の参戦の様に此处まで大切にしてくれるのは、大学の理念を担って居るからだろうとされ、今日学生達は、心の震える様な体験をしたと思うが、此の様なことは人生では稀であること、商大の島崎さんとは 60 年前に初めて出会って小樽での対面式で相対したが、今日、其の旧交温められたのも此の式典があった御蔭だ、と述べられました。

4 16:10 ご来賓の挨拶 小樽商科大学 学長 穴沢 眞 様

商大の穴沢眞学長から、ご来賓の挨拶を頂戴しました。お誘いの結果、観戦が実現した北大の寶金総長から、対面式は無形文化財であり是非残していきたいとの言葉があった、前回の小樽開催時に少ないと感じたので、今年は裏から手を回して観衆を集めた、対面式を見て頂くことが小樽にとっても商大にとっても大きな意味がある、対面式が小樽と札幌でずっと続いていくことを願うとの言葉を頂きました。



【商大 穴沢眞学長 来賓挨拶】

5 16:15 暫しご歓談





商大と北大の対面式打ち上げ会です。偶々テーブルを共にした方々が、旧知と初対面とを問わず、大学、性別、年齢を越えて直ぐに打ち解け話は弾みました。ピッチャーが見る間に空になっていきました。





【最大会派 S50 年智明寮入寮ご同期を中心に、北大ご同期と S54 年智明寮入寮の方と】





6 16:50 スピーチタイム

座も温まってきたところでスピーチ開始です。トップバッターは、商大応援団第 111 代団長の桑野友希君。若者の自己紹介エールに、座は一気に盛り上がりました。プレッシャーを乗り越えて此の場に立って居ることは光栄、此れも支えて下さった方々と観客の皆様の御蔭と感謝、これから開催される定期戦を応援していきたい、との言葉がありました。続いて、北大の第 109 回定期戦団長の大島渉君が登壇。両校 OB への感謝の言葉と、去年の対面式で団長をやりたいと思い団長に成り、此の対面式で精一杯やった、今後 OB となって恩返しをしていきたい、と述べました。



【商大 桑野友希団長の自己紹介エール】



【北大 大島渉定期戦団長の自己紹介エール】

商大の島崎憲明先輩（S40 入学・52 代団長）と北大の千川浩治先輩（S40 入学・57 代団長）からスピーチを頂戴しました。お二人は、60 年前、北海道の湧別と和歌山から智明寮と恵迪寮に入寮され、翌年団長として札幌での対面式で相まみえました。島崎先輩曰く、59 年前札幌の武田薬品の前で共に対面式をやった、彼は、途絶えた商大応援団を復活させるべく商大入学を考えて居た、商大応援団が復活し 111 回の総合定期戦・対面式が実現したのは、一世紀を超える両校の関係があったからとのこと。千川先輩からは、商大入学については、家族会議が開かれ車通学の際は自分で運転しないとダメとなった逸話が披露されました。島崎先輩は、出会ったのはつい此の間の様だがもう 60 年も前のこと、でもこうやって付き合っている、斯くも応援団の繋がりには凄い、浅野君と大谷君の関係も同様、団と対面式は国

宝ものでありずっと続けて欲しいと仰い、千川先輩は、今日は高下駄を履いて居るが、59年前の対面式の時も、背の高い島崎君に対抗して高い下駄を履いたことを懐かしそうにお話されて居ました。

最大会派 12 名の昭和 50 年智明寮入寮者を代表して、商大の内藤克先輩（S50 入学・62 代団長）からスピーチがありました。団長の時は札幌駅前からテクテク歩いて中島公園で対面式をやった、一つお願いがある、今日の商大団長を見て服装が格好良くないと感じた、ついついは羽織袴を寄贈して頂きたい、自分達の時も碌な羽織袴が無かったことから道新に呼び掛けの記事を掲載して貰った処、立派な羽織袴が数多く贈られて来た、あれから 50 年、再び寄贈を呼び掛けてはどうか、とのお話がありました。



【商大 島崎先輩、北大 千川先輩のスピーチ】



【商大 内藤克先輩のスピーチ】

世界で唯一無二、父子共に北大と応援団のダブル OB である宮内君父子が登壇されました。孟徳君から、自分が入学したのは 2020 年のコロナ禍の時に、対面式も定期戦も殆ど開催されなかった、そこから見事に復活して此の様な対面式を実施出来た、此れも両校が力を合わせて尽力してきた結果である、こういった良い関係が継続していけばと思う、との言葉がありました。



【北大 宮内徹也君（父）の自己紹介エール】



【北大 宮内孟徳君（子）の自己紹介エール】

商大の鈴木希望さん（H8 入学 緑実委・カレー部・グリークラブ・アカペラサークル OG）が登壇、朝はカレーパン、昼は生協の学食でカレー、夜は自分達で作るカレーという、三食カレー縛りの二週間の「カレー合宿」の話の後に往時の対面式を回顧、札幌生だった、当日は朝に商大に上り、地獄坂を下って対面式に赴いた、其の対面式が継続して居ることが本当に嬉しい、もっと商大の現役学生に対面式に来て欲しい、とのお話がありました。



【商大 鈴木希望さん】

スピーチタイム最後は、恒例により、両校有志が円陣になって肩を組み、北大の大谷文昭先輩（S43 入学・60 代参謀）の前口上に続いて水産放浪歌を唄いました。



【北大 大谷文昭先輩】



【商大の同期、浅野先輩を脇侍に口上を切る大谷先輩】

7 17:40 開会の挨拶 北海道延齢会 事務局長 村田 勝 様

8 17:43 三本締め 小樽商科大学応援団後援会 副会長 浅野 百樹

北海道延齢会事務局長の村田勝君（S57 入学・74 代）が閉会前のご挨拶をされ、商大応援団後援会の浅野百樹副会長（S43 入学・55 代）が三本締めで締めました。



【北大 村田勝君による閉会の挨拶】



【商大 浅野百樹先輩による三本締め】

最後に、一同大円陣と成って肩を組み、北大の小野寺大輔君（H31 入学・110 代）の先導で北大「都ぞ弥生」（1・5 番）、商大応援団第 111 代副団長の長井真太郎君の先導で「若人逍遙の歌」（1・4 番）を斉唱しました。





2次会は、18時30分商大生御用達のマルジェ・尚で開催。商大と北大のOB・関係者の総勢23名が集結、心行くまで杯を交わして歓を尽くし、最後に両校の寮歌を放歌高吟、エールを交換して別れました。

¹ 小樽(オタル)のアメダス(2025年07月06日)

<https://tenki.jp/past/2025/07/06/amedas/1/2/16091.html>

² 小樽(道央)の実況天気(2025年07月06日)

https://tenki.jp/past/2025/07/06/weather/1/2/47411/#google_vignette

³ 不快指数早見表(2025年07月06日) <https://www3.cuc.ac.jp/~nagaoka/2015/shori/04/di/index.html>